

平成30年度 第1回 習志野市小中野球交流会 実施要項

1 目的 昨今の野球人口の減少が社会現象の一つとしても挙げられている。現に習志野市内の中学校でも野球部員が9人に満たず、複数の中学校と共に合同チームとして活動していることもある。これは習志野市内だけのことでなく、千葉県、日本全国に起きていることである。

そこで、習志野市全体の野球人口の増加とレベルの向上の為、市内中学校顧問・選手による野球教室を行うことで、習志野市内の野球少年の育成と、指導者も含めた交流を目的とした本会を開催する。

2 主催 習志野市中学校体育連盟野球専門部 習志野市少年野球連盟

3 後援 習志野市教育委員会 (市内スポーツ店に後援を依頼!?)

4 会期 平成30年11月23日(金) 23日(金)が雨天の場合は中止

5 会場 習志野市立第七中学校

6 対象 小学校5年生・6年生

7 日程

7:30 中学校顧問・選手集合 打ち合わせ・準備
8:30～8:50 少年野球選手・指導者受付
9:00～9:10 開会行事
9:20～10:30 1種目の実技は約20分アップを入念に行うこと
10:40～11:30
11:40～12:30
12:40～13:20 昼食
13:30～14:20 栄養学講座
14:30～14:40 閉会行事 閉会行事後、中学校区ごとに集合し、解散

栄養学講座(七中体育館) A 打撃 B 守備(投捕内外) C 走塁

少年野球選手を1～3班の4チームに分け、全てのメニューをローテーションで行っていく。当日の動きについては、参加人数が確定した段階で事前、もしくは当日の受付にてお知らせいたします。参加可能な中学校の生徒が、小学生の1～3班の案内係として共に行動することで、移動をスムーズに行えるようにする。

8 怪我の場合の対応 応急処置を行い、その後の対応は各チームでの保険で対応をお願いします。

事務局 習志野市立第七中学校 野球部顧問 安西 裕哉
学校電話番号 047-451-8151

習志野市小中野球交流会 実施への経緯

中学野球部顧問にとっての意義・目的

昨今の野球人口の減少は、野球部顧問としても大変頭を悩ませる事案です。「野球をやっている小学生が少ない」という現実は今中々、解決の糸口は見つかりません。しかし、硬式野球への入団意識を少しでも改善し、習志野の子ども達が地元の学校でがんばり、学校・地域へ明るい話題を提供することが何よりも大切なことだと考えます。「硬式が悪し、軟式が良し」という観点ではなく、我々が「中学校部活動としての良さ」そして、「軟式野球の良さ」を伝えることができるかどうかが大切だと考えます。何よりも「指導力の向上」が重要課題と考えます。我々は、教員ではありますが、野球部の顧問です。決して人間育成部の顧問ではありません。あいさつ、整理整頓、ごみ拾い・・・もちろん、どれも大切なことです。でも、それは野球部である・なしに関係なく、人として当然のことであり、それに重きを置くあまりに、野球の、野球部顧問の本質を見失っていることはありませんか？恥ずかしい話ではありますが、私は見失いかけていた時期がありました。

部活動指導中は、野球の指導者として、野球を教えることを第一優先で考えていきたいものです。各顧問の先生が自チームの選手を見本等に使いながら、担当したメニューを思考して行く中で、互いの指導力を高め合い、熱心な顧問の先生や選手達と交流する中で、小学生の選手や保護者の「中学校 軟式野球部」の選択の一助としたいと考えます。

そして、この会の最大の目的は、習志野市中体連のレベルを向上させ、習志野市内から千葉県制覇・全国大会出場、習志野市選抜チームの全日本少年軟式野球大会出場、そしてプロ野球選手...時間のかかることかもしれませんが、我々の目の前の選手達の可能性を信じ、中学校のグラウンドから大きな夢へつなげていきたいと考えています。

少年野球の皆様にとっての意義・目的

「中学校の野球部の先生は異動があるし...練習が半日しかない...少年野球の段階で人数がいらないから、人数の揃う硬式で...硬式のクラブチームは高校の進路も保証してくれるし...硬式のクラブチームの指導者は元プロ野球選手だし...中学校では別のスポーツを...」と、中学校の軟式野球部を選択しない様々な理由を伺っています。

現に、今年の18歳以下日本代表第一次候補選手を見てみると、投手は軟式野球出身者が多く、逆に野手は圧倒的に硬式クラブチーム出身者が多いです。このデータから見ても、硬式クラブチームを選択する理由もわかります。施設や指導者・スタッフを含めた環境面においても、硬式クラブチームが素晴らしいものであることは間違いありません。

しかし、習志野市内の野球部の顧問の先生方も熱心で、学校生活も含め、人として、野球選手として、部活動指導以外の仕事も多く抱えている中で一生懸命指導しています。また、軟式野球だからこそその技術や戦術は、高校野球やその先の野球人生においても野球観の幅を広げることができるでしょう。投げる球が速い、足が速い、身体が大きい、スイングが鋭い・・・特に軟式野球においては、ボールの特性上、そういう選手ばかりが活躍するわけではありません。今回の交流会を小学生選手たちのより良い人間形成や野球人生を送るための貴重な一日になることを願っています。

当日のローテーション

	9:20~	10:30~	11:40~
1班	A 打撃	B 守備	C 走塁
2班	B 守備	C 走塁	A 打撃
3班	C 走塁	A 打撃	B 守備

7 その他・確認事項

役割分担

受付(中 先生)(中 先生)(中 先生)(中 先生)
 パイプ椅子 中 中 各10脚 長机 中 4卓 プロジェクター等 中

開会行事

司会 中学校 先生
 1 はじめの言葉 先生
 2 主催者挨拶 中体連代表 第七中学校 安西
 習志野少年野球連盟 様
 3 事務局より日程説明 安西
 4 諸連絡 中学校 先生
 5 おわりの言葉 先生

閉会行事

司会 中学校 先生
 1 はじめの言葉 先生
 2 感想発表 中学校・少年野球各1名
 3 講評 中体連代表 中 先生
 4 諸連絡 中学校 先生
 5 おわりの言葉 先生

A 栄養講座 株式会社 管理栄養士 様 選手と保護者対象
 ジュニアアスリートの食事の目的、プロ野球選手の食事例など
 (講師紹介 安西)

B 守備 投(四中 斉藤先生)(三中 宮川先生)
 捕(四中 光野先生)
 内(六中 内山先生)(三中 小池先生)(四中 城崎先生)
 外(東邦 谷口先生)(三中 細谷先生)

C 走塁 (六中 志藤先生)(五中 浮田先生)(一中 伊藤先生)

D 打撃 (二中 松崎先生)(五中 井合先生)

の先生とそのチームが主となって交流を図る。普段、チームで取り組んでいる内容でも構いませんが、今回を機に、違った視点で技術指導を研究してみませんか...事前に練習内容や必要な道具等の打ち合わせをしておきましょう!!

その他・確認事項

少年野球の参加人数把握

基本的に5年生以上を対象に行う。現時点で中学校の野球部に入る・入らないに関係なく、気軽に参加を。事前にチームごとに以下の参加希望表に必要事項を入力し、メールで申し込み。10月31日(土)までに事務局へ返信予定。

参加中学校、人数把握

顧問に確認 テスト期間の学校の確認 後日FAXにて確認します。

中学生は顧問の先生をサポートや練習メニューの手本、こちらで案内係等を割り振りさせて頂くことも考えています。

小学生持ち物

各自のチームのユニフォーム、スパイク、バット、グローブ等野球道具(キャッチャー希望はレガース)、昼食、水分、着替え等、新しいJ球を1人1球(受付にて回収・開会式後返却)

中学生持ち物

顧問の指示による

各少年野球チーム3枚までの駐車券を配布。公共交通機関での来校をお願いします。

怪我の場合の応急処置について 応急処置はしますが、その後の対応は各チームでの保険対応をお願いします。

9 会場図

- ・第七中学校のみの使用 栄養講座（習志野市立第七中学校）

